

私たちは、良質で安全な医療と療養環境を提供致します。



OASIS

2015年 夏号

愛友会 上尾睦生病院 季刊誌 URL <http://www.ageokousei.jp/> TEL: 048-781-1101

オアシス

私の目指す透析医療

皆様こんにちは、私は透析科臨床工学技士の小倉 輝一と申します。平成2年に上尾中央総合病院透析室に入職した後、八潮中央総合病院、上尾中央総合病院附属エイトナインクリニックを経て、昨年の7月より当院透析科で勤務しています。

臨床工学技師への歩み

私が医療の世界に興味を持つきっかけとなったのは、高校生の時に母の知人から「病院には様々な資格を持った職種の人が働いているんだよ」という話を聞いたことでした。どんな職種があるのか調べてみると、医師や薬剤師、看護師の他に医療機器に携わる専門の職種があることを知りました。まだ国家資格の職業ではありませんでしたが、まもなく臨床工学技士という国家資格になるという情報も得た私は、当時の医用工学科（現在の臨床工学科）に進学しました。

臨床工学技士の業務は、大きくは呼吸循環系（呼吸器、人工心肺など）と血液浄化系（血液透析など）の二つに分かれています。学生の大半は特に人工心肺を操作する呼吸循環系を希望する傾向にあったので、私も当初は人工心肺操作を目標にしました。しかし、臨床実習を重ねるうちに、機器の管理とともにいろんな患者様と接する機会が多い透析業務に興味を湧いてきました。さらに腎不全の患者様は合併症が多いことを知ると、この様に大変な病気を抱えた人々の役に立ちたいと思うようになり、進路を血液浄化系へと変更した後の平成2年に無事、国家試験に合格し、臨床工学技士としての勤めが始まりました。

実際の透析室勤務が始まるとすぐに、患者様と接することの難しさや大切さを思い知らされることとなりました。何せ透析患者様は長い方ですと10年以上も透析に通われていますので、当然のように私よりも思

透析科 科長 小倉 輝一



者様の方が経験も知識も上になります。勤務当初は患者様からまともに相手にしてもらえず困惑の日々が続きました。このままではいけないと思った私は、上司や先輩方に患者様との接し方をはじめ業務についての指導を仰ぐとともに、これまで習ってきたことを再度復習し直しました。

忘れたいエピソード

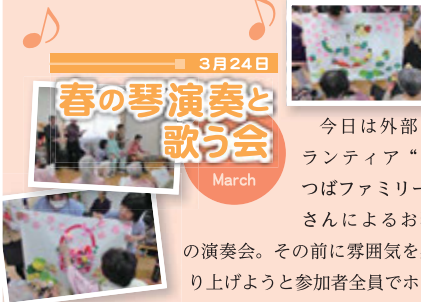
以前に勤めていた病院での出来事ですが、患者様とのコミュニケーションの大切さをとても感じさせられたことがあります。台風による暴風雨が原因で停電となり、朝から午後3時過ぎまでの透析療法が行えなくなるというアクシデントが起きてしまったことでした。いつものように来院された患者様に、午後に来院して頂きたい旨を説明したところ、皆さん快く了承してくださいました。やっと停電が復旧し透析を開始できたのは午後4時頃からで、全員の方が終了した時は午後10時を回っていました。お帰りの際患者様お一人おひとりから「今日は本当にご苦勞様でしたね」といった温かいお声を掛けて頂いた時は本当に感激してしまい、普段からの患者様とのコミュニケーションがいかに大切かを痛感した次第です。

「安心して透析療法が受けられる透析室」を目指して


当透析室は開設したばかりで至らないところも多々ございますが、皆様のご指導を賜りながら「安心して透析療法が受けられる透析室」を目指して、スタッフ一同努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

透析についてのご相談やご不明点がございましたら、なんなりとお声を掛けてください。お待ちしております。

3月24日
春の琴演奏と歌う会
March



今日は外部ボランティア“よつばファミリー”さんによるお琴の演奏会。その前に雰囲気盛り上げようと参加者全員でホワイトボードへの飾り付けをしました。大きな色画用紙に色とりどりの沢山の小花を飾りながら、春の暖かさを感じて頂いたところで演奏会の始まりです。なんとなくやわらかく優しいお琴の音色に合わせて、歌い手さんの迫力ある声に圧倒されながらも皆で一緒に歌い上げました。「全部歌えたよ!」と嬉しそうな声や「懐かしい、昔を思い出した」と感動の声も聞かれ、また一つ素敵な思い出が増えて、とても良い日となったようです。よつばファミリーさんに感謝です。素敵な時間をありがとうございました。



5月26日、看護の日のイベント「健康測定・健康相談」を開催しました。患者様やご家族の方、地域の方々に参加して頂き、笑顔の中にも真剣な眼差しイベントとなりました。例年通り骨密度測定が盛況となり、「転ばないようにしないと」と結果を聞いて話されたり、「測定ができて良かった」「無料でできてよかった」との声も頂き、イベントを通して、皆様が少しでもご自身の健康に関心を持って頂けたものと嬉しく思います。お帰りの際には、ほんのささやかな記念品をお持ち帰り頂きましたが、来年もまた皆様とお会いできることを楽しみにしております。

外來 保健師 小林 智美

合唱会 4月27日 April

歌の一曲一曲にまつわるエピソードをレク委員からお話させて頂きながら、懐かしい歌の数々を皆で合



唱しました。若かりし頃を思い出してか涙を見せる方や、笑顔いっぱい大きな声で歌う方もいらして、思いに溢れる時間となったようです。「今まで一番楽しかったよ!」とお褒めの言葉を頂いた私たち委員も達成感を感じつつ、今後の企画に弾みがつきました。

お楽しみ会 May ギター演奏会 5月26日

外部ボランティア「アーンジュ」さん

によるギター演奏会の開催です。やわらかい優しいギターの音色が会場いっぱいに広がり、どの曲も素晴らしい感動の演奏で皆さんゆったりとした感じで聞き入っていました。曲ごとのエピソードもお話して頂いたことで、改めて曲に託された思いも感じる事が出来たようです。「故郷」の曲は2回も披露して頂き、皆と一緒に歌うことができました。素敵な時間をくださったアーンジュさん、有り難うございました。感謝です!!

AMG 報告 バレーボール大会



私たちは今大会に向けて上尾中央総合病院の選手と一緒に

毎週欠かさずに練習してきました。春からは当院の職員にも練習に参加して頂き、気分十分ところで大会に臨みましたが、二試合目は緊張もほぐれて、前試合の反省を踏まえた持ち前の実力を発揮することが出来ました。しかし、グループ上位での対戦には進めず残念ながら二回戦止まりとなってしまいました。練習や応援に来てくださった皆さん、一緒に頑張った選手の皆さん、どうも有り難うございました。次回もよろしくお願いいたします。

バレーボール部員 作業療法士 日根成巳

食事は心と身体の栄養源です！

皆様こんにちは、栄養科です。私達は入院患者さんの食事を通して栄養管理を担当しています。2月に緩和ケア病棟の患者さんに楽しんで頂くためのイベントとして、ランチバイキングにチャレンジしてみました。それがとても好評でしたので、その時の様子をご紹介します。

寒の時期は魚介類が旬と、まずは鮭にサーモン、鰻にホタテなど8種のネタの寿司を自由に好きなだけ召し上がって頂けるようにと用意しました。また、ローストビーフにラーメンや茶碗蒸しといった普段のメニューにはなかなか出せないものを加え、そこにフルーツの大盛り合わせて華やかさを演出してみました。



談話室をレストランに見立て、テーブルをセッティングし、ウェルカムボードの脇には一足早い春を感じて頂けるようにとチューリップなどとともに紅ネコヤナギを活けて彩りを添えました。寿司が大好評を受け、ご家族の方から「ペースト食しか食べられなかった母が、久しぶりに握り寿司を味わう姿を見て感激しました。」とのお言葉を頂いた時は、とても嬉しく思いました。また、明日が誕生日との患者さんは、この時期ご自宅の庭に咲く紅ネコヤナギを毎年楽しみにしておられたそうで、思いがけなく飾ってあったのを見られてとても喜ばれていました。



今回のイベントを通して、料理はもちろんですが、食事をする環境も大切であることを改めて皆様から教えて頂きました。これからも患者さんに楽しんで頂ける食事が提供できるよう栄養科一同、日々精進してまいります。

栄養科 主任調理師 清水 貴美



患者さまの声 Q&A

- A** こちらこそ有り難うございます。今後も皆様の笑顔が見られることを励みとして頑張っておりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。
- Q** スタッフの皆様には家族のように親切に温かく、ここまで導いて頂きまして心からお礼申し上げます。私たち家族より主人が一番不安だったと思いますが、一生懸命リハビリに取り組んだので、歩いて退院することが出来ます。いつか主人の声が出るようになって、ボランティアとして、一緒に再訪されることを楽しみにして頑張ります。ありがとうございます。
- A** ご指摘有り難うございます。職員は皆様の声にしっかりと耳を傾けて、寄り添える医療サービスを行って頂けるように取り組んでまいりますので、宜しくお願いいたします。
- Q** スタッフに雑な人がいる。もっと繊細な神経を使う必要あり。○体位交換時、頭が枕にドスン！と落ちて、もっと丁寧に頂きたい。○対応に不安のある人がいる、指導されたし。
- A** 申し訳ございません。職員は私語や大声での会話を慎み、患者さんへの公平で丁寧な会話と対応でサービス向上に努めてまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。
- Q** 職員の飛び交う声で、いつも騒々しいです。○言葉のきつい人がいる。○患者さんへの声掛けで心無い言葉が聞かれ、心が痛みます。
- A** 透析が終わった後に外を歩くのが辛い。車椅子での移動をお勧めしております。ご無理をなさらずにお声を掛けてくださるようお願いいたします。



特定・後期高齢者健診 各種検診・人間ドック実施中!!

※予約制にて実施しております。事前にご予約の上、ご来院ください。なお、ご予約なく健診を希望される場合、待ち時間が長くなる可能性がありますので、予めご了承ください。

- 上尾市特定健診・後期高齢者健診
平成27年5月1日～平成27年10月31日
- 国保人間ドック・後期高齢者人間ドック
平成27年5月1日～平成28年2月28日
- 大腸がん検診・前立腺がん検診・肝炎ウイルス検診・骨粗しょう症検診
20～30歳代ヘルスチェック・一般健康診査
平成27年5月1日～平成27年10月31日
- 介護予防事業参加適正判定検査
平成27年5月1日～平成27年10月31日

上尾市以外人間ドック・健康診断も随時予約受付しております。



受付時間	月	火	水	木	金
ドック	8:40 9:00	○	○	○	○
健診	9:00～ 11:30	○	○	○	○
	13:00～ 16:30	○	○	○	○



— お問い合わせ・ご予約 —

048-781-1902・048-781-1101
月～土曜日 9時～17時（祝日を除く）

編集後記

暑中お見舞い申し上げます。暑い日が続いておりますが如何お過ごしでしょうか？私は昨年の異動で当院にまいりましたが、前の職場と違い建物の周りの花壇にたくさんの草花が植えられていて、その前を通る度に色とりどりの四季が感じられ心が和みます。慌ただしい日々の中にも心のオアシスに気付ける余裕を持ちたいものです。

広報委員 和田 百合香

公開講座運営係 松原 礼子

ご報告
お知らせ

市民公開講座開催

3月13日の第3回は当院緩和ケア認定看護師の寺側優里氏による「患者様・ご家族から学んだ十年間」がテーマでした。緩和ケア病棟に関する参加者意識調査から始まり、病棟の説明そして看護師としての思いを熱く語られ、皆さん熱心に聞き入っていました。ご年配の方が多く、ご家族を亡くされた方や今後の参考にと参加された方など様々ではありましたが、可愛い花を飾ったテーブルを囲んでの茶話会では、介護にまつわるご苦労話などの体験談を聞かせて頂き、有意義な意見交換の場となりました。



次回は7月7日(火)、腎臓内科の向山美雄医師による「透析ってなに？」の講座です。沢山の方のご参加をお待ちしております。